

青森県議会議長より総評



青森県議会議長

丸 井 裕

今日は3校の若い皆さん方から有意義なご提案をいただき、大変ありがとうございました。本会議場の場はいかがだったでしょうか。独特の雰囲気のある場でございます。我々でも登壇するときには、ある緊張感に見舞われます。その中で皆さんには堂々と、素晴らしい発表をしていただきました。

最初に選挙管理委員会の畑井委員長さんからも、「主権」というお話がありました。

主権を持っている人を主権者といい、国民が主権を持っていることを国民主権、主権在民といいます。主権とは国の政治のあり方を決め、それを実行することができる力のことであります。

ということであれば、皆さん方はその力を持っているんだと、力を持っているのであればその力を発揮していただきたい、選挙に行けるようになれば選挙に行って投票していただきたい、それが皆さん方が力を発揮するということであります。

そして、ある年齢に達しましたならば我々の側に来てほしいという思いもあります。そういう人材も我々は求めておりますが、我々の側に来てくれる人がこの頃非常に少なくなっております。どこの議会でも定数割れだとかそういう話もあります。

やはり、地域を良くするためにも、政治というものは必要だと私は思っております。その政治の力を、皆さん方の力もお貸しいただいて強めていく、ということも必要だと思っておりますので、この点もよろしくお願い申し上げたいと思います。

どうかこれからも皆さん方、一生懸命頑張って勉学に励まれたり、お仕事に就かれる方もいらっしゃるかもしれませんが、どうかこれからの人生に備えて頑張ってください。ことを節にお願いを申し上げます。

今日は本当にありがとうございました。